

元気な風がふくまち

NAKAMA CITY Public Relations

ななかま

広報

5 2011 No.890

平成23年5月10日発行

東北がんばれ～

思いよ届け

CONTENTS

もくじ

特集 2

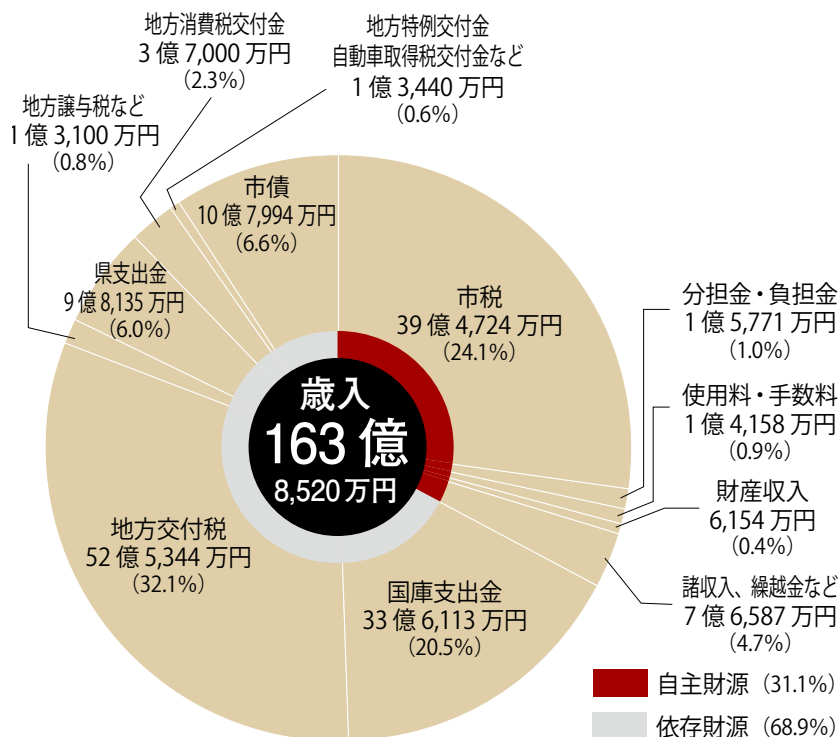
「平成23年度予算」

行財政改革により、収支均衡健全化予算を編成

中間市さくらの里地域交流センターグランドオープン…	6
市からのお知らせ	8
まちのわだい	10
環境・市民協働・消費者相談	11
くらしの情報・無料相談	12
健康ファミリー・医療講座	14
人権作文・市内の緑化と遊具の安全点検 ..	15
みんなのひろば	16
文芸歳時記	18

表紙の説明は18ページをご覧ください

一般会計歳入



平成23年度

予算

一般会計、特別会計、企業会計の総額は、327億3,127万円(対前年度比9億8,577万円の増、率にして31%増)で、このうち一般会計の総額は、163億8,520万円(対前年度比3億4,210万円の増、率にして21%増)となっています。

なお、この平成23年度当初予算に国の補正関連予算を3月補正予算として計上し、平成23年度に繰り越して執行する事業などを加えた実質的な予算額は167億6,771万円となっています。

こうして、地域の活性化につながる事業が切れ目なく効率的に実施できる13か月予算として編成し、厳しい経済情勢に対応しながら需要・雇用創出を着実に後押しするものとしています。

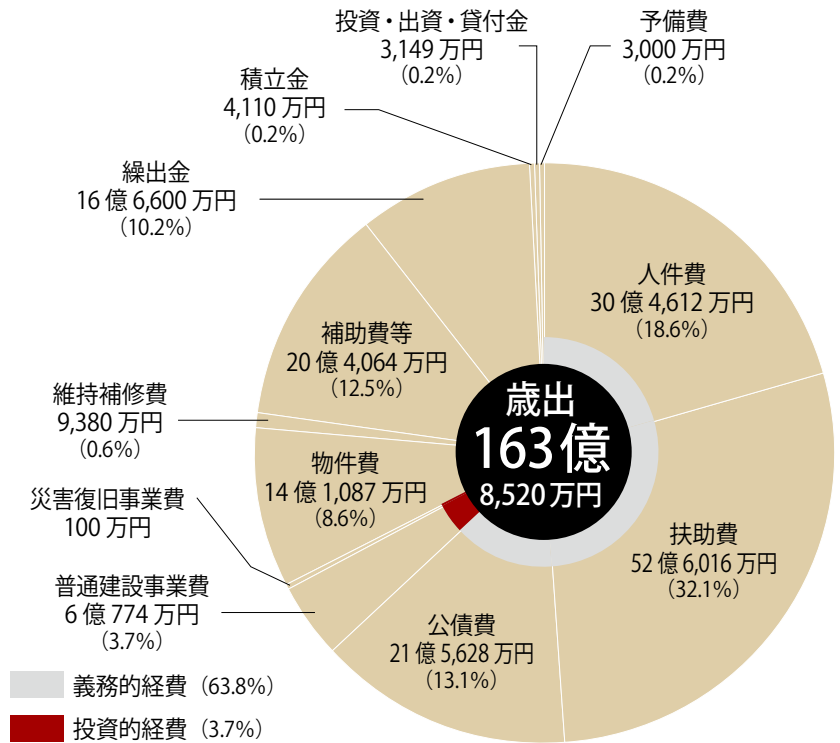
平成23年度当初予算の特色として、「子どもたちのために、子育て支援」「豊かな生活環境と社会基盤の充実」「学校教育および社会教育



一般会計歳出 (目的別)

総務費 16億7,894万円 (10.2%)
民生費 79億948万円 (48.3%)
衛生費 13億4,940万円 (8.2%)
教育費 10億6,974万円 (6.5%)
土木費 12億2,361万円 (7.5%)
消防費 4億4,848万円 (2.7%)
その他 5億4,927万円 (3.4%)
公債費 21億5,628万円 (13.2%)

一般会計歳出 (性質別グラフ)



環境の充実」「地域の活性化・産業の振興対策」を大きな柱としています。

「子育て支援」として、中間小学校への学童保育所新設、子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌ワクチン接種の公費負担などを新規に実施します。また、県内で最も低い保育料の据え置き、小学校3年生までの医療費の公費負担の継続などにより、地域における子育て支援の充実を図っています。

「豊かな生活環境」として、児童や高齢者が安全に歩行できるように、中間東小学校付近の歩道拡幅を行います。また、太賀団地内への防火水槽設置を行い、安心で暮らしやすい環境づくりを図ります。

「教育環境の充実」として、地域スポーツ推進のため市営野球場グラウンド改修を行います。また、市民図書館の大規模改修を実施し、蔵書管理のIC化を図ることにより、利便性の高い市民図書館とします。さらに、読書をとおして児童の豊かな心を育むサードブック事業や、小中学校の耐震化事業推進などを行います。

「地域活性化対策」として、4月にオープンした「さくらの里地域交流センター」「新鮮市場さくら館」両施設を使ったさまざまな事業を実施します。さらに市民の憩いの場である垣生公園のバリアフリー化や植樹および名盤設置などで、より親しみのもてる公園とします。また、恒

例の川まつりにおける花火大会の1層の充実などにより地域の活力向上を図ります。

厳しい財政状況であり、さらに、東日本大震災の影響など今後の社会経済情勢や国の予算の動向が不透明ですが、市政においては行財政改革を断行し、引き続き無駄のない行財政運営に努めるとともに、自立性の高い自治体経営を確立し、市民の目線にたった行政サービスの向上を図ります。

さらに、市民との協働を重点項目として位置づけ、地域の元気づくりをさまざまな分野で推し進めます。

「住んでみたいまちづくり」「住んで良かったまちづくり」をめざし、市民が主役の活気に満ちた「元気な風がふくまちなかま」にふさわしい、快適な環境に恵まれた魅力ある中間市を築き上げていきますので、市民みなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

中間市長 松下俊男



今年度も市民サービスの充実をめざした、さまざまな事業を展開します。

平成23年度に実施する主な事業

子どもたちのために、
子育て支援

中間小学校学童保育所 設置事業

予算額 1,100万円
中間小学校の余裕教室を利用し、校舎内に学童保育所を整備します。

これにより市内6小学校すべての敷地内に学童保育所が設置され、放課後の児童の安全が確保できます。

担当 こともと福祉の課
☎(246)6248

子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎 球菌各ワクチン接種事業

予算額 6,800万円
公費負担により子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチンの予防接種費用を全額助成します。

これにより、市民の健康づくりを推進します。

担当 保健センター
☎(246)1611

豊かな生活環境と
社会基盤の充実

都市公園安全・安心対策 緊急総合支援事業

予算額 8,400万円
垣生公園などの都市公園のバリアフリー化および遊具改修を行い、市民が親しめる憩いの場を提供します。

担当 都市整備課
☎(246)6261

東中間・深坂線道路改良事業

予算額 2,000万円
中間東小学校付近の歩道を拡幅することで、周辺地域の安全な歩行空間確保と事故防止を図ります。

担当 土木管理課
☎(246)6259

防火水槽設置事業

予算額 1,220万円
太賀団地内に防火水槽を整備し、火災を未然に防ぎ、市民の生命と財産を守ります。

担当 消防署
☎(245)0901

学校教育および 社会教育施設の充実

市民図書館改修事業

予算額 2億3,900万円
平成24年度のリニューアル開館に向けて市民図書館の大規模改修を行い、文化施設の充実を図ります。

担当 市民図書館
☎(245)4664

市民図書館IC化事業

予算額 1,776万円
市民図書館の改修と併せ、蔵書へのICタグの貼り付けなどを行います。

これにより、平成24年度のリニューアル開館時に、より利便性が高く効率的な運営が可能となる蔵書管理のIC化を図ります。

担当 市民図書館
☎(245)4664

■平成22年度一般会計 3月補正予算主要事業

平成22年度3月補正予算で議決された右記事業は、平成23年度予算に加えて実施します。

中間市では、国の緊急総合経済対策に沿った地域の活性化事業について、速やかに市民のみならずへの効果を波及させることができるように、平成22年度3月補正予算として計上し、平成23年度へ繰越後、直ちに実施することとしました。

なおこれらの事業は、「きめ細かな交付金」「住民生活に光をそそぐ交付金」など国の制度を活用していますので、中間市の財政負担はわずかとなっています。

事業名	事業費
ホームページ更新事業	800万円
市道維持補修事業	2,000万円
児童遊園施設遊具修繕事業	200万円
公営住宅維持補修事業	1,000万円
小学校修繕事業	400万円
中間東小学校プール下水道接続事業	833万円
中間北中学校旧プール更衣室撤去事業	280万円
中間中学校耐震補強事業(校舎・体育館)	7,580万円
歴史民族資料館展示資料保管庫設置事業	500万円
市民図書館改修事業	2億3,900万円
市民図書館図書購入事業	655万円
市営野球場ラバーフェンス改装事業	103万円
合計	3億8,251万円



サードブック事業

児童に本を贈る事業をさらに拡大します。
現在の1歳半乳幼児および小学校新入生対象に加え、新たに3歳児童も対象とするサードブック事業を実施し、さらなる子どもの読書活動推進を図ります。

予算額 399万円
☎(245)4664
担当 市民図書館

中間中学校耐震補強事業

中間中学校の校舎、体育館の耐震工事を行い、生徒が安全安心に過ごせる教育環境を提供します。

予算額 7,580万円
☎(246)6221
担当 教育総務課

市営野球場改修事業

中間市営野球場の天然芝改修などのグラウンド整備を行い、スポーツのまちづくりの推進を図ります。

予算額 3,819万円
☎(246)6224
担当 生涯学習課

35人学級対応常勤職員追加配置

小学校に常勤職員を追加配置し、1、2年生の学年を35人学級とすることで児童の学方向上を図ります。

予算額 653万円
☎(246)6222
担当 学校教育課

地域の活性化・産業の振興対策

世界遺産関連経費

遠賀川水源地の世界遺産登録に向け、さらに積極的な活動を推進します。

予算額 902万円
☎(246)6224
担当 生涯学習課

さくらの里緑化整備事業

緊急雇用創出事業として、垣生公園にソメイヨシノを植樹し樹木名盤を設置することで、さくらの名所としてさらに充実を図るとともに、地域での雇用の場を確保します。

予算額 1,001万円
☎(246)6235
担当 都市整備課

イルミネーション設置事業

蓮花寺交差点から通谷電停、やすらぎ通りにイルミネーションを設置し、明るくにぎわいのあるまちづくりを行います。

予算額 2,250万円
☎(246)6235
担当 産業振興課

**地域経済活性化対策事業
(プレミアム付商品券発行)**

引き続きプレミアム商品券を発行し、地域経済の活性化を図ります。

予算額 500万円
☎(246)6235
担当 産業振興課

筑前中間まつり補助金

川まつり、さくら祭、やっちやれ祭、西部市場まつりの充実を図ります。本年度は、川まつりで行われる花火大会の規模を拡大し、地域活性化を図ります。

予算額 1,500万円
☎(246)6235
担当 産業振興課

**平成23年度
会計別予算額**

特別会計とは、特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理するための会計です。

中間市には7つの特別会計と病院・水道の企業会計があります。

すべての会計において、引き続き行財政改革を行い、市民が主役の活気に満ちた「元気な風がふくまちなかま」にふさわしいまちづくりに取り組めます。

	当初予算	平成23年度	平成22年度
一般会計		163億8,520万円	160億4,310万円
特別会計		125億3,789万円	119億2,670万円
国民健康保険事業		55億8,787万円	56億2,853万円
介護保険事業		40億2,924万円	34億7,376万円
後期高齢者医療		6億7,729万円	7億2,580万円
住宅新築資金等		95万円	164万円
地域下水道事業		8,795万円	8,817万円
公共下水道事業		21億4,780万円	19億9,990万円
公共用地先行取得		679万円	687万円
老人保健事業		-	203万円
企業会計		38億818万円	37億7,570万円
病院事業		22億1,972万円	21億4,241万円
水道事業		15億8,846万円	16億3,329万円
合計		327億3,127万円	317億4,550万円

2011.04.03

始 動

中間市さくらの里
地域交流センター
×
新鮮市場さくら館
グランドオープン



4月3日、垣生に「中間市さくらの里地域交流センター」がオープンし、記念式典が行われました。
初めに、東日本大震災の被災者に黙とうが行われました。その後、松下俊男市長、貞末利光福岡県議会議長のあいさつなどが行われ、同センター正面玄関前で大勢の来場者に見守られ

一足早くオープンした「新鮮市場さくら館」と併せ、桜の名所としても知られる垣生公園に隣接するその周辺一帯を「さくらの里」と名付けました。

2階建ての地域交流センターは、1階に西部出張所、歴史民俗資料館、2階に会議室や和室、調理室を備え、宿泊研修も可能となっています。

infomation

アートギャラリーに 作品を展示しませんか



地域交流センター内、1階の交流スペースにアートギャラリーを設置します。
あなたの作品を展示してみませんか。

●**展示内容** 絵画、写真、書道、陶芸など
●**展示方法** 掲示ボード（1枚の幅1.2m×高さ1.8m）と長机を用いた展示
※掲示ボードは10枚まで使用できます。

●**展示料** 無料

●**展示条件** 1人または1団体で5点以上の作品を展示してください

●**展示期間** 毎月25日までに申し込まれた作品を、翌月の10日から月末まで展示します

●**受付開始時期** 5月20日(金)～

※申込多数の場合は抽選になります。
※展示に伴う搬入・掲示・搬出作業・展示中の作品管理は出品者で行ってください。申込方法など詳しくはお問い合わせください。

●**問合せ** 中間市地域交流センター
☎(245)4665

西部出張所をご利用ください

地域交流センター1階には西部出張所を開設しています。

各種証明書の発行や納付書の再発行、申請用紙の交付などを行っていますので、ぜひ利用してください。

●**問合せ** 西部出張所
☎(244)1112



なかっぱ救缶バッジが完売



「なかっぱ救缶バッジ」は、東日本大震災で被災したみなさんに対し、何かできないだろうかという思いから、職員の有志による援助で製作したものです。

販売開始となったこの日、みなさんのご協力により完売し、購入していただいた売上金はすべて義援金として寄付しました。ありがとうございました。

なお、継続して支援するため、今後も缶バッジを販売する予定です。詳しくは中間市のホームページをごらんいただくか、お問い合わせください。

○ホームページ

<http://www.city.nakama.fukuoka.jp/>

●**問合せ** 総合まちづくり課

☎(246)6234

※救缶バッジ(CUCUMBADGE)とは、かっぱの大好物であるきゅうり(CUCUMBER)と缶バッジ(BADGE)をかけた造語です。



中間市公式キャラクター「なかっぱ」

ながらテープカット。テープが切り落とされると、会場からはたくさんさんの拍手が送られました。

式典後は、中間市の新しい銘菓「ささぎつね」「さくらだより」のプレゼントや、さくら館特製鍋が振る舞われるなどのオープニングイベントを実施。

さらにこの日は、中間市の公式キャラクター「なかっぱ」が初登場しました。

2頭身の愛らしい姿に、なかっぱの周りには小さな子どもから大人までたくさんの人だかりができるほど。記念撮影をする姿が多かった「なかっぱ」も今日のこの日を祝うかのように嬉しそうでした。

垣生公園内の桜が見ごろで暖かな気候。買い物や食事を楽しんだり、桜を愛でたり、さくらの里には大勢の人が訪れ、それぞれの休日を過ごしていました。

平成 22 年度住民基本台帳の閲覧状況を公表します

●問合先 市民課
☎(246)6239

●国又は地方公共団体の機関の請求による住民基本台帳の一部の写しの閲覧(法第 11 条関係)

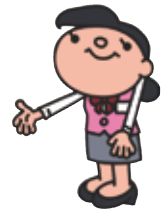
閲覧年月日	請求者または申出者の名称	請求事由
平成22年6月8日	自衛隊福岡地方協力本部北九州地区隊長	自衛官募集事務
平成22年6月25日	内閣府大臣官房政府広報室長	労働者の国際移動に関する世論調査
平成22年6月25日	内閣府大臣官房政府広報室長	大都市圏に関する世論調査
平成23年1月26日	文化庁文化部国語課長	国語に関する世論調査

住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況について、住民基本台帳法第11条第3項および第11条の2第12項並びに、省令第3条の規定に

●個人又は法人の申出による住民基本台帳の一部の写しの閲覧(法第 11 条の 2 関係)

閲覧年月日	請求者または申出者の名称	請求事由
平成22年4月22日	NHK放送文化研究所世論調査部長	テレビの見られ方などについての調査
平成22年10月8日	NHK放送文化研究所世論調査部長	環境に関する国際比較調査
平成22年12月10日	国立大学法人 千葉大学	司法制度についての意識調査
平成23年1月5日	日本たばこ産業株式会社たばこ事業本部	全国たばこ喫煙者率調査

基づいて、平成22年度の実施状況を次のとおり公表します。



保健センターからののお知らせ

●問合先 保健センター
☎(246)1611

ポリオ(小児マヒ)の

予防接種を行います

●日 時 6月1日(日)・

午後1時15分～2時

●場 所 保健センター

●対象児と接種方法 生後

3か月～7歳5か月の子

に41日以上の間隔をあけて2回接種

●持ってくるもの 母子健康手帳、予防票

●料 金 無料

●次のような子は接種できません

○発熱している子(37.5度以上)

○下痢をしている子

○最近かかった病気や、当日の体調などにより、接種できない場合があります。

※予防票は保健センター、市役所健康増進課に準備していますので、事前に記入してください。

※パンフレット「予防接種と子どもの健康」をよく読んでください。

●両親学級を開催します

妊娠中を健康に過ごし、元気な赤ちゃんを育てるために、楽しく学んでみませんか。

2人目以降の妊娠中の人

も大歓迎です。気軽に参加してください。

●日 時 6月19日(日)・

午前10時～正午

※受付は9時30分。

●場 所 保健センター

●内 容 あかちゃんのお風呂入れの実習など

●申込締切 6月14日(日)

●申込先 保健センター

5月31日から
6月6日は禁煙週間

禁煙に一步踏み出してみませんか。喫煙は生活習慣病のリスクを高め、重症化させます。

また、喫煙者本人の健康への影響だけでなく、喫煙者の周囲にいる人にも悪影響があります。

平成18年4月から、禁煙治療に健康保険が適応されるようになりました。禁煙治療では貼り薬や飲み薬を使って、ご自分でされるよりもずっとラクにそして確実に禁煙をすることが可能です。

保険診療による禁煙治療が受けられる医療機関は日本禁煙学会のホームページなどで確認してください。

○ホームページ
<http://www.nosmoke55.jp/>

Topic & Information

筑豊電鉄通谷駅の踏切拡幅工事が完了しました

中間市の中心市街地であり、多くの市民のみなさんが利用している筑豊電気鉄道通谷駅の踏切を拡幅する工事が完了しました。

今までは踏切内に歩道がないため車道を歩行者が歩行していた、たいへん危険な状況でしたが、今後は踏切内の歩道を安全に歩行できるようになりました。



●問合先 土木管理課 ☎ (246) 6259

日高幸夫さんと石井悦子さんが行政相談委員に任命されました

4月1日、日高幸夫さん(下大隈)と石井悦子さん(砂山)に総務大臣から行政相談委員の委嘱状が交付されました。

行政相談委員は、社会的な信望があり、行政運営の改善について理解と熱意がある人の中から総務大臣が委嘱するものです。

二人は、地域でのみなさんの身近な相談相手として、行政サービスに関する相談や行政の仕組みや手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関への通知などの仕事を無報酬で行っています。

相談を希望する人は、毎月2回ハピネスなかまで行政相談所を開いていますので利用してください。



●問合先 総務課 ☎ (246) 6232

6月1日から7日までの1週間は、全国一斉の水道週間です。日本に近代水道が誕生して1世紀を超え、この間の水道の普及は目覚ましく、現在では全国で95%と高普及時代を迎えています。本市水道事業の普及率も中間市で100%、遠賀町で99.5%となっています。水はさまざまな分野(農作物、水路、魚の生息、水力発電、観光、防災など)で、私たちの生活を支



えています。水道は、市民の健康で文化的な日常生活を支える最も重要な施設であるだけでなく、生活環境の改善や防火、産業の発展などの効用を兼ね備えていて、人間の生存に欠くことのできない施設です。水道週間は、このような水道についてのみなさんのよりよい理解と、関心を高めていただくためのものです。

命である安全で良質な水道水を、安定的に供給するために、浄水場で原水を「回転円板法」により生物酸化処理する高度浄水処理を導入しています。唐戸浄水場と西部浄水場の施設見学ができますので、社会教育の一環として、ぜひお越しください。

災害現場での救急搬送前の傷病者の一時収容設備や、医療機関から駆けつけた医師団の応急診療所などとして使用する救護所用テントを「平成22年度石油貯蔵施設立地対策等交付金事業」で購入しました。またこのテントは、東日本大震災により、3月14日～21日にかけて活動を行った緊急消防援助隊の野営テントとしても活用されました。



蛇口から あふれるぼくらの 夢・未来 「水道週間 6月1日～7日」

●問合先 上下水道局営業課 ☎ (246) 6264

救護所用テントを配備

●問合先 消防署 ☎ (245) 09001

ま ち の わ だ い

希望を胸に新たなスタート

4月12日・市内の6小学校で入学式

市内の6小学校で入学式が行われました。中間小学校では50人の新一年生が誕生。坂尾基治校長から「大きな声であいさつをしましょう」と話があると、子どもたちは、担任の先生に元気な声であいさつをしていました。教室に移動した後は上級生とゲームや紙芝居を楽しみ、リラックスした笑顔を見せてくれました。

このコーナーでは楽しいイベントや地域の話などをお届けします。



中間市が発展していくための自治会に

3月29日・自治会設置検討委員会が最終報告書を提出

中間市自治会設置検討委員会で副会長を務める西田義行さんと仰木節夫さんが、松下俊男市長に自治会検討委員会の最終報告書を提出しました。同委員会は1年以上にわたり自治会制度の確立に尽力。両副会長は「市民協働のまちづくり推進のため、今まで以上の力を発揮してこれからの課題に取り組みたい」と話しました。

これからも子どものための活動を

松本ヨネ子さん（鍋山町）が子ども会指導者部門で表彰

松本ヨネ子さんが社団法人全国子ども会連合会から指導者部門で表彰されました。32年間にわたり、子ども会活動を通じて子どもの健全育成に努めた松本さん。「こんなに立派な賞をいただき感激しています。これからもできる限り子ども会活動に精進していきます」と力強く語りました。



くらしの 情報

Information

東日本大震災の ボランティア支援は

東日本大震災発生後、災害ボランティア支援の申し出は、中間市から福岡県NPO・ボランティアセンターへ情報を提供してきました。

これまで、政府や被災地自治体から福岡県へのボランティア支援要請はない一方で、被災地の災害ボランティアセンターによっては、県外ボランティアの受け入れを開始するなど動きが出てきています。

そのため、福岡県では被災地の災害ボランティアセンターへ直接申し出ていただくことが迅速な支援につながるかと判断しています。

今後は福岡県NPO・ボランティアセンターのホームページで、被災地ボランティア情報を提供しますのでご覧ください

さい。

○ホームページ

<http://www.nvc.pref.fukuoka.jp/>

●問合先 総務課
☎(246)6232

消防設備士試験と 受験準備講習会

消防設備士試験

●日時・場所

○7月17日(日) 午前10時～
福岡大学(福岡市城南区七隈八丁目19・1)

○8月7日(日) 午前10時～
九州共立大学
(八幡西区自由ヶ丘1・8)

●試験の種類・受験料

○甲種(特類、第1類～第5類)・5,000円

○乙種(第1類～第7類)・3,400円

●願書受付期間 5月16日(日)

から27日(金)までに(財)消防試験研究センターに願書を郵送してください(当日消印有効)

※願書と受験案内は、中間市消防署にあります。インターネットによる電子申請は5月13日(金)から24日(木)までです。

詳しくは財団法人消防試験研究センターのホームページをご覧ください。

○ホームページ

<http://www.shoubo-shiken.or.jp>

●受験準備講習会

●期 日 6月24日(金)～26

日(日)

●時 間 午前9時～

●場 所 直轄広域消防本部(宮若市宮田16・1)

●受付期間 5月16日(日)～6月14日(木)

●受付場所 中間市消防署

※テキスト・問題集は実費で配布します。

いづれも

●問合先 中間市消防署

☎(245)0901

暮らしに役立つ 書学講座を開催

●期日・内容(全5回)

○6月6日(日)・文書四宝

○6月20日(日)・慶弔書

○7月4日(日)・手紙の用語

○7月25日(日)・ひらがな・カタカナ

○8月8日(日)・作品作り

●時 間 午前10時～正午

●場 所 働く婦人の家

●定 員 25人(先着順)

●参加料 無料

●持ってくる用具 小筆か筆ペン、持っている人は硯

●講 師 岡部黄華さん

(読売書法展幹事)

●申込方法 住所、氏名、年齢、連絡先を記入のうえ、往復

はがきで申し込んでください

●申込締切 5月23日(日)

●申込・問合先 働く婦人の家(809・0036長津一丁目

25・1)

☎(246)0483

男女共同参画川柳の 入選者が決まりました

今年の1月、男女共同参画

社会づくりを身近なところで

考えていただくとうと男女共同

参画川柳を募集したところ、

70句の応募をいただきました。

その中から優秀作品を選考し、

賞状と記念品を贈呈しました。

●最優秀賞 「性の壁無くし

まあるい輪(和)が生まれ」

光永菜津子さん(土手ノ内)

●優秀賞 「世直しに男女

仲良く競い合う」

前田廣次さん(通谷)

●入 選

○「寄り添えばどちらともな

く杖になり」

森紀子さん(中間)

○「少しずつ介護で返す妻の恩」

吉富廣さん(土手ノ内)

○「家事ノートパパの自慢が

またひとつ」

松下未代子さん(朝霧)

●問合先 人権男女共同参画課

☎(245)3511

訪問介護員2級養成 研修の受講者を募集

●研修期間

○平日コース：6月下旬～10

月下旬

○土日コース：7月上旬～平

成24年1月下旬

●場 所 宗像ホームヘル

パー研修センター(宗像市

アステイアー1丁目2番地)

●定 員

○平日コース：6人

○土日コース：5人

※いづれも申込者多数の場合

は選考します。

●受講料 20,000円

※健康診断書経費として別途

10,000円程度必要です。

●申込締切 6月6日(日)

●申込・問合先 介護保険課

☎(246)6278

県営住宅の入居者を 募集します

募集対象団地、募集戸数、

申込方法などの詳細は、募集

案内をご覧ください。

●募集する住宅

○福岡県内に所在する県営住宅

●申込期間 6月1日(金)～9日

困(6月9日の消印まで有効)

●申込書配布場所(6月1日

から配布します)

○中間市役所案内(本館1階)、

都市整備課、東部出張所、

西部出張所

○福岡県住宅供給公社北九州

管理事務所(八幡西区西曲

里町2・1)など

●問合先 福岡県住宅供給

公社北九州管理事務所

☎(621)3300

無料相談コーナー

～気軽にご利用ください～

心配ごと相談 (弁護士)

■場所 ハピネスなかま

○日時…6月4日(土)、17日(金)、23日(木)・午後3時～5時(前日まで窓口で予約受付・受付時間は月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分・定員10人)

●問合せ 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

県巡回交通事故相談

■場所 ハピネスなかま

○日時…6月8日(木)・午前10時～午後4時(受付は午後3時まで)

●問合せ 総合まちづくり課 ☎(246)2017

行政相談

■場所 ハピネスなかま

行政への苦情・要望などの相談に応じます。

○日時…6月4日(土)、17日(金)・午後3時～5時

●問合せ 総務課 ☎(246)6232

補聴器相談

■場所 介護保険課・ハピネスなかま

○日時…毎月第1～4火曜日・午後1時～2時…介護保険課(市役所1階)、午後2時30分～3時30分…ハピネスなかま

●問合せ 介護保険課 ☎(246)6282

消費者相談

■場所 産業振興課(市役所別館2階)

悪質商法などでお悩みのときはご相談ください。

○受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後4時

●問合せ 消費生活相談窓口 ☎(246)5110

家庭児童相談

■場所 家庭児童相談係(市役所3階)

子どもの養育(しつけ、養育者の問題)など児童に関する相談をお受けします。

○受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時

●問合せ こどもと福祉の課 ☎(246)3515

悩み・いじめ・教育相談

■場所 少年相談センター(働く婦人の家)

未成年者の非行などに関する相談はこちら。

○受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時

●問合せ 少年相談センター ☎(246)0484

女性のための悩みごと相談

■場所 人権男女共同参画課(人権センター)

あなたが納得のいく生き方ができるようお手伝いします。

○受付 月曜日～金曜日・午前8時30分～午後5時15分

●問合せ 人権男女共同参画課 ☎(245)7801

バドミントン大会に参加しませんか

第32回中間市バドミントン大会の参加者を募集します。

なお、この大会は第54回福岡県民体育大会秋季大会の選手選考を兼ねます。

●日時 6月19日(土)・午前9時

●場所 体育文化センター

●参加資格 市内在住または通勤・通学している人、中間市バドミントン連盟会員

※県民体育大会の選考は市内在住者に限ります。

●参加料 無料

●種目

○ダブルス：男女各A級、B級、初心者級、中学生、小学生(男女混合)

○シングルス：男子A級・B級・C級、女子A級・B級、小学生(男女混合)

○ミックスダブルス：無差別(年齢制限なし)

○男女混合壮年ダブルス：40歳以上で、2人の年齢合計が100歳以上

※試合はダブルスを先に行う予定ですが、試合の運営上変更する場合があります。また、参加人数により、クラス構成を変更する場合があります。

※新競技規則(ラリーポイント制)で行い、参加は1人2種目までとします。

●表 彰 各種目1・2位

●申込締切 6月10日(金)

●申込先 体育文化センター

●問合せ 松熊携帯 ☎090(9582)2230

女性研修の翼に参加しませんか

多くの参加者をお待ちしています。

●研修期間 11月13日(土)～20日(日)

●研修国 デンマーク・スウェーデン

●応募資格 福岡県内に居住し、4月1日現在、20歳以上65歳以下の人で、団体や企業で男女共同参画などに関する活動を積極的に取り組んでいて、帰国後も活動を期待できる人

※公務員や学生、過去同種の派遣事業に参加した人は除きます。

●募集人数 20人

●書類選考と面接が有ります。

●参加料 25万円程度

5月は駐車違反の取り締まり強化月間

福岡県警では、5月を「駐車(停)車違反等指導取締り強化月間」として、各地で違法駐車に対する取り締まりを強化します。

短時間の駐車でも必ず駐車場を利用し、自転車は駐輪場を利用するなど、「思いやり」「ゆずり合い」の気持ちをもつて、駐車・駐輪マナーの向上に努めましょう。

●問合せ 福岡県警察本部 駐車対策課 ☎092(641)4141

●申込締切 6月10日(金)

●申込・問合せ 人権男女共同参画課 ☎(245)3511

診断技士のいる 屋根の職人集団



500

年保証

であなたの家の屋根
お調べします!!

診断技士が瓦・下地・くぎ打ち状況など細かく診断します。
ちょっとみてもらおうかな?と思ったらお電話ください。

0120-7666-26

田中瓦店

(社)全瓦連瓦屋根診断技士 98-400001
福岡県瓦工組合加盟店
一級技能士事務所

●住所 / 中間市岩瀬1丁目11番28号(JR中間駅前) ☎093-244-2452

◆有料広告掲載のお問い合わせは：
総務課広報広聴係 ☎(246)6271

有料広告欄

健康ファミリー

保健センターだより



保健センター ☎(246)1611

まもろう健康 うけよう健診

仕事、子育て、家庭生活など忙しい毎日を送る私たちにあって、「健康」はなかなか意識されにくいものです。

しかし、豊かで充実した生活を支える土台となるのが健康です。

健診は健康づくりのスタート。保健センターでは、健康診査や各種がん検診、骨粗しょう症検診を行っています。一年に一度は健診を受けましょう。

■健診を受けるには

健康診査や各種がん検診、骨粗しょう症検診は中間市民で、該当年齢の人であれば、医療保険の種類に関わらず、だれでも受けられます。

詳しくは、広報なかま4月25号と同時配布の「健康づく

りカレンダー」を確認のうえ、付属のがきで申し込んでください。

また、集団健診は日曜日にも行っていて、保育もあり、子育て中の人でも受けやすくしています。

さらに、11月13日(日)、平成24年1月29日(日)は、医師や検査技師などが女性の健診も行いますので、女性も安心して受診してください。

■健診(検診)Q & A

Q 健康に自信があるし、私は絶対がんにならないのでは？

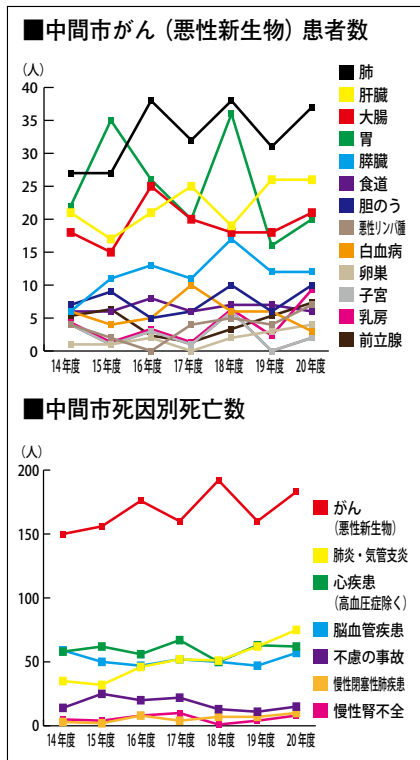
A 日本人の死因の第1位は「がん」です。現在の日本人の2人に1人はがんになり、3人に1人ががんで亡くなっています。初期の段階で発見し、適切な治療を行うため、大切な命を守るために、必ずがん検診を受けましょう。

Q やせていてメタボリックシンドロームではない人は特定健診を受けなくていいの？

A 私たちの健康をおびやかす、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病。これらの生活習慣病は、自覚症状がなく進行することが多く、異常に気づくためには毎年の健診が欠かせません。

また、検査結果の変化を見ることが、異常が出る前の段階で予防に取り組むことができます。太っている人だけでなく、やせている人でも、心臓病などの生活習慣病になる危険があります。

中間市国民健康保険の加入者は無料で特定健診も受けることができます。高血圧の薬を飲んでいながら治療中の人も特定健診の対象となります。年に一回は特定健診を受け生活習慣を見直していただくことが大切です。



知って得する
医療講座
Medical Lecture
No. 44

糖尿病 インクレチン関連薬

■今回の講師■



中間市立病院内科
稲田良都 医師

中間市立病院
☎(245)0981
中間市蓮花寺三丁目1-7

「糖尿病」と診断される人の95%は、生活習慣が原因とされる2型糖尿病だと言われています。近年、2型糖尿病に対して作用する夢のような薬が発売されました。

■インクレチンの役割

インクレチンとは、消化管ホルモンの一種で、食事をして血糖値が上昇しているときに、インスリン分泌を促進したり、グルカゴン分泌を抑制したりする因子の総称です。

インクレチンはDPP-4(ジペプチドペプチダーゼ、4)という分解酵素によって分解されてしまいます。そこで、2種類の働きを持つ薬が開発されました。

●インクレチンの分解を遅らせる薬(内服薬)
○ジャヌビア、グラクティブ(シタグリプチン)
○エクア(ビルダグリプチン)
○ネシーナ(アログリプチン)

※インクレチンの分解を阻害することで、作用時間を長くし、血糖値を改善させる効果が期待されています。

●インクレチンの受容体を刺激する薬(皮下注射製剤)
○ピクトーザ(ニラグルチド)
○バイエッタ(エクセナチド)

■インクレチンへの期待

これらの薬は、従来と比べても低血糖の発現が少ない薬でもあります。インクレチンの作用は血糖依存的であるため、空腹時には作用は停止します。そのため、低血糖の頻度が少なく、適切な使用によってより良好な血糖値のコントロールが期待できる理想的な薬なのです。

また、インクレチンは膵β細胞保護作用や心血管病に対する多面的な作用など、多彩な作用があると報告されています。心血管病に対しては、体重や脂質代謝、心筋などに対する有用な作用が期待されています。これらについては、今後さらに詳細な検討が行われていくでしょう。

子どもたちの瞳に映るもの

「今、自分たちにできること」

白坂 駿太 さん
(底井野小学校6年)

平成22年度小・中学校人権作文から

ぼくは、5月20日～21日に、修学旅行に行つて、平和学習を長崎で行いました。長崎につくと、平和公園や如己堂、永井隆記念館や浦上天主堂や山里小学校、原爆資料館など見て回りました。そして、戦争のおそろしさや平和の尊さを改めて感じました。そしてぼくは、「平和」ということについて考えました。

だから、ぼくは、もう二度と戦争がおこらないように、少しでもいいから、世界が平和になるために、今、自分たちができることをいくつか考えました。

まず、一つめは、友だちとケンカをしないということですね。この世界のすべての人々が、ケンカをしないと、国どうしの戦いごとくなくなり、平和な世の中になっていくんじゃないかなと思います。

二つ目は、いじめや差別をしないということです。いじめでくるしんだり、困ったりしている人はたくさんいると思います。テレビやラジオのニュースなどでも、いじめられて、くるしんで、しまいは自殺している人を何度か聞いたことがあります。いじめをする人を何度か聞いたことがあります。いじめをする人は、とても悲しい気持ちになります。いじめや差別は絶対にしないようにしましょうと思います。

三つ目は、友だちと仲よくするということです。これは、一つ目の「友だちとケンカをしない」と同じようなことですが、友だちとは、仲良くしておくべきだと思います。

四つ目は、悪いことをしたらずぐにあやまるということです。一口に「ごめんなさい」というのは簡単ですが、いざとなるとなかなか言えないものです。

ほくも、人に悪いことをして、素直にあやまらなかったことがあります。そのときは、いつも後になるとこうかいるので、今度からは、ちゃんと素直にあやまれるように、勇気をだして「ごめんなさい」を言おうと思います。

ぼくが考えた四つのことのように、けんかをしないこと、いじめや差別をしないこと、友だちと仲よくすることなどを、みんながみんな、実行してくれれば、世の中は悪いことが減っていくと思います。そうすれば、平和で戦争のない世界になるんじゃないかなと思います。

でも、ぼく自身、四つのことが本当に自分にできるのかわかりません。この四つのがすべてできるように、ぼく自身、がんばろうと思います。

人権標語

- | | |
|-------------------|---------|
| 友情に 悪口なんて いらないよ | 相川 奈月さん |
| 中間小学校4年 | |
| あたたかい その一言で 喜ぶよ | 和田 真也さん |
| 中間小学校5年 | |
| さずかった みんなの命 たいせつに | 黒木 まいさん |
| 中間小学校5年 | |

みなさんのご協力をお願いします

●問合せ 都市整備課 ☎(246)6261

市内の緑化と遊具の安全点検

緑の募金のご協力ありがとうございます

みなさんの善意による「緑の募金」事業を、中間市緑づくり推進協議会を設置し、取り組んでいます。

おかげさまで平成22年度は82万6,794円の募金が集まりました。この募金で、市内の小・中学校や公共施設などの緑化を行いますので、今後とも「緑の募金」活動にご協力をお願いします。

遊具に異常を感じたら

中間市では、市内公園(公園7カ所、児童遊園82カ所)の全遊具の安全点検を順次行っています。この点検で異常が認められた遊具については、補修や撤去を行っています。さらに万全を期すため、遊具などの異常に気がついた場合、速やかにご連絡いただきますようお願いいたします。子どもたちが安全で楽しく遊び、事故のない公園にするためにも、

ご協力をお願いします。

また、遊具は正しい乗り方で遊んでください。

花の種を無料配布します

中間市では、花と緑のまちづくりを推進しています。

その一環として、花の種の配布を行います。コスモス、パンジーなど数種類の花の種を用意しておりますので、ご自由にお持ち帰りください。なお、用意している花の種がなくなり次第、配布終了となりますのでご了承ください。

●配布場所

都市整備課、市役所案内、東部出張所、ハピネスなかま、西部出張所

●配布期間 6月1日(金)～





みんなのひろば

このページは、みなさんでつくるコーナーです。イラストやマンガ、エッセイ、お知らせなどをお待ちしています。はがきで広報聴係までご連絡ください。



◆朗読の会「朗めぐり」

発表会を開催します

朗読とは、ただ声を出して読むだけのものではありません。作品の登場人物や情景などを考えながら表現します。今まで以上に本を読むことが楽しくなり、また、ジャンルの幅も広がります。今回は「いのち」をテーマに読んでいきます。みなさんのお越しをお待ちしています。

●日 時 6月17日(金)・午後2時30分～午後4時

●場 所 覚正寺(中鶴一丁目1・11)

●入場料 無料

●問合先 島津宅
☎(245)3374

◆子ども役員会会員募集

中間市子ども会育成連絡協議会では、ジュニアリーダー育成のため子ども役員会を開催しています。

Cooking

今月のおすすめ料理



あさりとブロッコリーの炒めもの

材 料 (4人分)

あさり(殻付き)…400g、ブロッコリー…200g、エリンギ…100g、にんにく(みじん切り)…1片、白ワイン…50ml、オリーブオイル…大さじ1、こしょう…少々

作り方

- ①あしりは殻をこすり合わせて洗う。ブロッコリーは小房に分ける。エリンギは短冊に切る
- ②フライパンにオリーブオイルとにんにくを入れ、中火で炒め香りを出す。①を加えて炒め、ワインをふってふたをし、1～2分蒸し焼きにする
- ③あさりの口が開いたらこしょうをふる

エネルギー 66kcal 食塩 0.9g

中間市食生活改善推進会(緑の会)

毎月1回の役員会開催と夏季には野外研修(1泊)、春休みには県社会教育センターでの初級課程研修(2泊3日)を行っています。

小学5年生以上で参加可能な人ぜひ参加してください。

また、5月15日(日)の午前10時から第1回子ども役員会を中央公民館で開催します。参加希望者は会場に直接お越しください。

※詳しくはお問い合わせください。

●問合先 中央公民館
☎(246)2321

◆親子花壇づくり体験活動の参加者を募集します

参加者を募集します

中間市を花いっぱいにする会では、親子花壇づくり体験活動を行います。子どもたちのデザインで花壇を花いっぱいにしませんか。親子で花を植え、手入れに参加してもらいます。2日間参加した人には修了書を差し上げます。

●期日(全2回)

○6月12日(日)(雨天時は6月19日(日))

○9月4日(日)(雨天時は9月11日(日))

●時 間 午前9時30分～正午

●場 所 やすらぎ通りロータリー

●対 象 小学生とその保護者

●持ってくるもの 帽子、手袋、水筒

●定 員 16組(先着順)

●申込締切 6月6日(日)

●申込・問合先 中央公民館
☎(246)2321

◆バトントワリング教室

メンバーを募集

バトントワリングには、30種類以上の技があり、習うことで持久力や柔軟性、瞬発力、リズム感などが培养されます。

仲間と一緒にバトントワリングの楽しさを味わってみませんか。

●日 時 毎週土曜日・午後5時～6時(月4回)

●場 所 生涯学習センター

●対 象 4歳～高校生

●費 用

○会費 4,800円(1か月)

○スポーツ安全保険600円(年間) ※見学・体験レッスンを無料で行っています。事前に連絡のうえ参加してください。

●問合先 瓜生携帯
☎090(2961)3052

◆「棟方志功 祈りと旅」

展覧会を開催

本展では、「二菩薩釈迦十大弟子」など棟方志功の代表作約70点を紹介します。

●期 間 5月26日(日)～7月3日(月)(月曜休館)

●観覧時間 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

●場 所 福岡県立美術館(福岡市中央区天神五丁目2・1)

※観覧料など詳しくはお問い合わせください。

●問合先 福岡県立美術館
☎092(715)3551

豆知識!

簡単なアリの侵入防止対策。アリの入ってくる場所に白いチョークで線を引くと、アリが入ってくるのを防ぐことができる

ホンのムシ

●問合せ 市民図書館 ☎(245)4664

●今月のおすすめ図書●



花の巫女

三木聖子・作 シゲリカツヒコ・絵

「…あれを消してくれ」。夜中に訪ねてきた、ずぶぬれのおじさんのメッセージの意味とは。落ちこぼれの霊能力者・留花が、恐れ、とまどいながらも、妖怪に立ち向かい、自分の道を見つけていく怪談ファンタジー。



時代小説で読む日本史

末國善己・著

龍馬や信長・秀吉・家康、新選組に忠臣蔵など、日本人の精神形成に多大な影響を与えてきた歴史上の人物・事件が、どのように小説化されてきたか分析し、日本人の歴史観の成り立ちを浮き彫りにする。「オール讀物」掲載に加筆。

●おはなし会●

- 日 時 5月21日(土)・午前11時～
- 内 容 絵本の読み聞かせなど
- 協 力 どんぶらこ

わが家のすこやかちゃん



い け だ あ い な ちゃん
池 田 藍 奈 ちゃん

平成19年9月4日生(扇ヶ浦四丁目)

うたやダンスが大好きな藍奈ちゃん。幼稚園でもお友だちをたくさん作って、いっぱい遊んでね。



こ ん だ ほ し ちゃん
権 田 七 星 ちゃん

平成19年7月18日生(中尾一丁目)

元気いっぱいの子七星くん。何でもいっぱい食べて大きくなろうね。お兄ちゃんといつまでも仲良しでいてね。

編集後記

▶ 4月から広報に新たな仲間が増えました。2人をよろしくお願ひします。(謙) ▶ 市の職員になって13年。知らなかった「なかま」がたくさんあることに驚きの連続です。みなさんに、より多くの「なかま」を伝えられるよう、がんばります。(健) ▶ ペーパードライバなので、取材に出かける車の運転から苦勞しています。同乗してくれる係長と先輩に感謝。これからよろしくお願ひします。(悠)

◆ ホームヘルパー2級・介護事務・パソコン訓練生募集

厚生労働省が進める緊急人材育成支援事業の一環として、生活費の支給を受けながら、スキルアップのための職業訓練を受講することが出来ます。みなさんの参加をお待ちしています。

● 訓練期間 5月17日(土)～9月14日(土)

● 日 曜 日 土曜・日曜日、祝日を除きます。

● 訓練時間 午後12時30分～5時30分

● 場 所 サンリブ西日本文化サークル折尾(八幡西区大浦二丁目)

● 問合せ サンリブ西日本文化サークル折尾 ☎(691)1935

丁目4・10)

● 訓練内容 就職希望者への職業訓練で、ホームヘルパー2級、ワード・エクセル3級以上の取得をめざします

● 受講対象 求職活動をしている人で、現在失業保険をもらっていない人

● 定 員 20人程度(面接有り)

● 受講料 無料(テキスト代1万円が別途必要)

● 対象者には生活費を給付する制度があります(月額10～12万)

● 問合せ サンリブ西日本文化サークル折尾 ☎(691)1935

● 訓練期間 5月17日(土)～9月14日(土)

桜で垣生公園をもっと有名に



3月に結成50周年を迎えた中間ライオンズクラブが、記念事業の一環として桜の苗木(ソメイヨシノ)を中間市に寄贈しました。

今回の寄贈は、垣生公園が桜の名所として、もっと有名になってほしいという思いから行われたもの。いただいた桜は垣生公園内にある垣生池の周囲に植樹しています。

会員のみなさんは「早く大きくなってきれいに咲いてほしいです。来年が楽しみです」と話しました。

文芸歳時記



→ 藤原睦子さん（土手ノ内二丁目）・作

俳句

末永 あつし 選

- 早春の空 拡げゆく 鳶の笛
扇ヶ浦二丁目 宮崎 サカエ
- 老たれど 雛を飾りてもてなしぬ
通谷一丁目 石松 梅子
- 踏ん張つて 鳥の巣抱く 大樹かな
扇ヶ浦四丁目 樋口 かなえ
- 春めきて 五体の力漲れる
桜台二丁目 篠原 正章
- コバルトの空 いつばいに 春を告ぐ
長津二丁目 松井 倭枝

短歌

中間市短歌会

立花 勲 選

- 配られる水に 嬉嬉とし 涙する 余震の 続く町に住む子は
弥生二丁目 吉田 千歳
- 想定外津波を 連れて 荒れくる 地球の 怒りか 地震となりて
太賀三丁目 日野 康子
- ゆるやかな坂を 登りて ドッコイシヨ 家に 戻れば 平面蛙
中央二丁目 掛田 清香
- 今こそ と思えど 老いのもどか させめて 募金に 貧者の一燈
朝霧二丁目 上山 昭子
- 特撮の 映画の シーンと 思いたい まさか の まさか 大震災は
岩瀬四丁目 吉岡 比呂美

川柳

吉富 廣 選

- ストレスを 溜めたか 妻が 黙り込む
太賀四丁目 和田 澄雄
- 植物も 心で 育てたら 応え
弥生一丁目 福島 梅子
- 夢ひとつの 隅で 翔んで いる
通谷六丁目 前田 廣次
- 良い 便り 我が 家の ポスト 待ってます
中間三丁目 宮川 佳子
- 漫画から 抜けて 漫画にも どる 僕
弥生一丁目 古谷 龍太郎

表紙説明

東日本大震災の被災地へ向けた応援メッセージを叫ぶ大声大会が、4月16日に垣生公園で開催されました。参加したみなさんは、「がんばれ日本」「地震に負けるな」など、それぞれの思いを言葉にのせて被災地へ向けてエールを送りました。

■「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内でお届けできるようにしています

■発行 福岡県中間市役所 ■編集 総務課広報広聴係
〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号

TEL 093(244)1111 FAX 093(245)5598

■ <http://www.city.nakama.fukuoka.jp/>

■ webmaster@city.nakama.fukuoka.jp

■ 今回の「広報なかま」にかかった経費は1部約26円です